

適応外使用医薬品に関する情報文書

2026 年 5 月 20 日作成 第 1 版

医療の内容	術後のシバリング抑制にペチジンを投与
対 象 患 者	シバリング治療にペチジン塩酸塩注射液を投与する患者さん
承認診療科(医師)	麻酔科・脳神経外科（所属医師全て）
承認日・期間	2025 年 1 月 7 日 承認日より無期限
概 要	【目的・意義】 手術後に起こる震え（シバリング）に対してペチジン塩酸塩注射液を投与し、治療します。麻酔科学会などでは、シバリングの治療薬として重要視されています。 【予想される不利益と対策】 急速に注射した場合、呼吸抑制、血圧降下、循環障害、心停止等が現れることがある。ただし、迅速に対応できる環境でのみ使用するので、重篤化は避けられると考えています。
当センターの審査（薬剤委員会および倫理委員会）において承認を受けた上記の治療について、対象者となられる方から同意をいただくことにかえて、病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。 本件について同意できない場合、この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。なお、本件に同意できない場合にあなた自身のへの日常の診療における不利益はありません。	
問合せ先および適応外使用を拒否する場合の連絡先： 〒360-0197 埼玉県熊谷市板井1696 担当医にご連絡ください。 埼玉県立循環器・呼吸器病センター TEL：048-569-9900（代表）	